

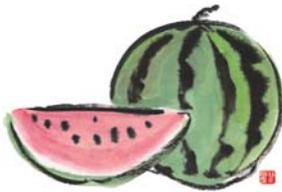
山雲水月

発行責任者 龍源寺 住職 渡辺龍道

だいせいじきえ

こかげさんごきとうえ

當寺大施食會及び蚕影山御祈禱會報告



平成17年 龍源寺年間行事予定

- 1/1 年頭祈禱
- 1/3~1/4 年始挨拶
- ※2/3 大節分会
- ※2/15 涅槃會
- ※3/14 大般若・大施食會
- ※3月中旬 筆供養法要
- 3/18~3/24 春季彼岸會
- ※4/8 花祭り
- 4/29 大施食會兼蚕影山例祭法要
- 7/13~7/16 県外檀信徒棚經
- ※7月下旬 第24回子ども禪の集い
- 8/13~8/16 盂蘭盆會
- 9/20~9/26 秋季彼岸會
- ※12/8 成道會
- ※12/31 除夜會
- ※毎週土・日曜日 書道教室
- ※毎週水曜日 定期坐禪會
- ※隔週水曜日 梅花講稽古・華道教室
- ※は本寺仁叟寺にて開催

去る4月29日（みどりの日）に、當寺恒例の大施食會、蚕影山御祈禱會が併せて行われました。今年も多くのご寺院さまや檀信徒の皆様、梅花講講員の皆様はじめ多くの方々、當寺までご参集され、ご先祖さまへの感謝と追善のご供養を行いました。



くぼた

また、今年は龍源寺開基である門奈 ↑ 講演を行う窪田広氏まつえい六左衛門氏のご末裔である、窪田広氏が東京からご来寺され、記念講演をおこないました。門奈氏と當寺のつながりなどを中心に歴史のご講演をしていただきました。紙面を借り、改めて御礼申し上げます。

ぼうかようすいそう

防火用水槽の清掃作業報告

参道脇の當寺域内にある防火用水槽の清掃工事が去る6月に町当局によって行われました。泥どろが多く堆積しており、作業は通常のそれよりも時間が多少かかったとのことです。

もちろん使われることがないに越したことはありませんが、きちんとした備えがあれば憂うれいはない事かと思ひます。



↑ 槽内部の清掃作業の様子

こうえんぼちそっこうかいしゅうこうじほうこく

公園墓地側溝改修工事報告

梅雨本番を迎えるにあたり、当寺公園墓地の側溝の改修工事を行ないまし



ふきん

↑改修した側溝（墓地入口附近）

た。施工は檀信徒である加部建築さんに依頼。安価で丁寧な仕事を行っていただきました。紙面を借り、感謝申し上げます。

墓地の側溝は毎年梅雨の時期に雨水が漏れ、下部の土壌が流されることがありました。そこで、側溝自体を埋めておりましたが、雨が続きましと雨水が溜まり景観、環境的にも宜しくない状態でありました。

今回の工事で側溝のみならず当寺の池にも水が流れ易くなるため、寺全体の景観もよくなると思われま

だいほんざんそうじじ だいゆうざんさいじょうじ

大本山總持寺・大雄山最乗寺参拝旅行参加者募集



だいほんざんそうじじだいそどう

↑大本山總持寺大祖堂

来る10月29日（土）に大本山總持寺及び大雄山最乗寺参拝旅行を行う予定です。日帰りで両寺院を拝観

し、昼食は大本山總持寺の本格的精進料理を召し上がっていただきます。

總持寺は福井の永平寺と並び曹洞宗の大本山で、仁叟寺東堂、東堂、住職共この本山で修行をいたしました。現在、役寮（修行僧の指導役の和尚さん）に住職の叔父である向雲寺住職が詰めております。

また、大雄山最乗寺は天狗道了尊様の信仰で有名な宗門を代表する古刹であります。仁叟寺の本寺の本寺に当るお寺です。

この機会に是非、皆様方の参加をお待ち申し上げます。

ばいかこうぜんこくほうえいたいかいほうこく

梅花講全国奉詠大会報告

去る6月1～2日に山口県吉敷郡阿知須町「きらら元気ドーム」で、平成十七年度曹洞宗梅花講全国奉詠大会が盛大に開催されました。

今年で105歳になられる曹洞宗管長大本山永平寺貫首宮崎奕保禅師様より「正しい信仰に生き、仲よい生活をし、明るい世の中をつくる」というご誓願のお言葉を頂きました。

今回の梅花流全国大会に参加をした方々は当寺から7名。皆さん、「大変感激をした」というお話をされておりました。

→今年で百五歳になられる
永平寺貫首宮崎奕保禅師



龍源寺探索-11-



いはいどう ちんざ どうげん けいざんりょうそぞう
↑位牌堂に鎮座されている道元・瑩山両祖座像

今回の探索では当寺位牌堂に安置されている曹洞宗の両祖座像を紹介いたします。

両祖とは永平寺を開かれた道元禅師と總持寺を開かれた瑩山禅師のことを指します。現在の曹洞宗の源を創られた禅師さまです。宗門では一佛両祖といい、特にお釈迦様とこのお二人の祖師様をお祀りいたします。当寺では檀信徒の皆様方のお位牌が安置されている位牌堂にお祀りさせていただいております。

永平寺總持寺ともに現在は曹洞宗の大本山として尊崇を集めております。

この両祖座像は、木製の手描彩色。平成14年6月に行われました住職の晋山結制式を記

念いたしまして、東京世田谷区の白田庄次さん（故人）が寄進していただきました。

いっしん じんそうじさんどう
↓一新した仁叟寺参道



ぜん っど

仁叟寺通信-13-

平成16年11月より平成17年3月末まで、町当局のご協力により、長い間の課題でもありました参道拡張工事が無事に完了いたしました。

仁叟寺及び該当地権者1名が土地を提供し、参道が拡幅されました。従来の参道は車同士のすれ違いも困難でしたが、大型バス・大型工事車両も境内駐車場まで直接進入できるようになりました。檀信徒の方々はもとより、年々増加していく参拝者や研修会、坐禅会などに寺に来られる方々にも大変便利になりました。

第24回子ども禅の集い参加者募集中



今年も毎年恒例の子ども禅の集いが7月25日～26日にかけて開催されます。今年で24回目の同坐禅会は、お寺の生活を体験することによって禅と自然に親しみ、子どもの自主と独立の精神を育てることを目的としております。対象は小学校3年生～6年生で、参加費は保険代・布団代・食事代など合わせて3,500円です。参加ご希望の方は、当寺までお問い合わせください。

詳細な資料などをお送りいたします。

とくべつきこう

【特別寄稿】

がどうしょどうかい

雅道書道会に学んで

こばやししずか

小林 静

仁叟寺の書道教室『雅道塾』は、先代住職夫人の晁苑先生こうえんとご長女の清香先生せいけいが指導をされています。晁苑先生は長崎書道会たかさきしょどうかいに所属され、今は會の理事・審査員しんさいんをされておりいしよくます。数年前には県展において第一席の委嘱大賞を受賞なさり、風格のあるその書風で、私たちの指導を今もお元気に熱心に続けていらっっしゃいます。



↑書道教室『雅道会』稽古風景けいこふうけい



↑新年互礼会にて
(前列右から二番目が筆者)

本堂の西脇にある教場には、小学生か

ら成人層までの生徒が書への思いを一つにお稽古けいこに励んでおりはげます。時折法要の読経や鐘の音が聞こえ、身も心も清々すがすがしくなるような気がいたします。

この塾へ私がお世話になり始めまして以来、長い間にはいろいろと都合や心境にも変化があり、幾度も辞めたくなる機会が訪れました。しかしその都度、「私も同じ、そうでしたよ。頑張りましょう。」と優しく先生に励ましていただき、何とか今まで二十年余りに亘り書の道かねを続けてくることができました。

行事としては毎月のお稽古を始め、新年の互礼会、多胡碑記念館展、高崎シティギャラリー展、群馬県展、東京都美術館での国際公募連展などへ出品、参加しています。

お蔭様で子育て後から晩年へのかけがえのない日々をお仲間と共に支え合い、励み合い、心満ちて過ごさせていただくことができ、改めて感謝している今日この頃でございます。

行雲流水 (編集後記)

編集人 住職 渡辺龍道

日一日と暑くなって参りました。夏もそろそろ本番、そう思わせる今日この頃であります。さて記事中にもありました大本山總持寺研修旅行、是非ご参加ください。仁叟寺東堂、東堂、住職と大本山總持寺で修行をさせていただいた仁叟寺とも縁の深いご本山です。永平寺に比べると知名度も正直高くはありませんが、今日の曹洞宗の発達の基礎を創った宗門の大本山です。本格的な精進料理を召し上がっていただくほか、天狗道了尊様で有名な古刹、大雄山最乗寺にも参拝する予定です。詳細は別紙をご参照ください。また、本寺仁叟寺の五台山の友好関係十周年記念参拝旅行にご参加いただいた皆様、お疲れ様でした。早いもので中国五台山との友好関係も十年が経過いたしました。現在の日中関係は様々な問題が多々ありますが、こういった仏教を通じた草の根交流というのは大切かつ続けていきたいものです。



↑境内に咲く紫陽花けいだい さ あじさい